

# ディスプレイ最新動向短期集中セミナー(全8回)

## 海外イベントで繰り広げられる 次世代ディスプレイの開発競争とサプライチェーンの変化

**講師：北原 洋明氏 テック・アンド・ビズ(株) 代表取締役**

### 【企画趣旨】

世界各地で開催されているディスプレイ展示会や会議では、液晶や有機ELの次に来る次世代ディスプレイに対するホットな開発競争が繰り広げられている。コロナ禍でのオンライン開催では、国際会議はむしろ時間と空間の制限から解放され多くの情報を手にすることが可能になった。更に中国や台湾などでリアル開催されている展示会ではアバター参観の手法で最新技術や製品の展示を見ることができる。長年ディスプレイ産業に携わってきたネットワークを活かし、オンラインでの情報収集で得られた最新のディスプレイ動向を、様々な次世代ディスプレイ技術をテーマにして日本のディスプレイ産業に関わる方々と共有し、ポストコロナに向けた方向を探っていく。

本講座では、講師からの一方的な講演ではなく、業界の皆様の疑問に答える形で進める為に、講師による1時間の概要講義を行い、後半を聴講者からの質問時間として、イベント現地で仕入れた生のデータなどを示しながらより具体的な状況をお伝えする。

開催日時	1日目：2021年7月14日(水) 13:30~15:30	5日目：2021年8月19日(木) 13:30~15:30
	2日目：2021年7月21日(水) 13:30~15:30	6日目：2021年9月2日(木) 13:30~15:30
	3日目：2021年7月29日(木) 13:30~15:30	7日目：2021年9月9日(木) 13:30~15:30
	4日目：2021年8月5日(木) 13:30~15:30	8日目：2021年9月22日(水) 13:00~17:00 (4Hr)
受講料	各1コマ16,500円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者 14,850円(税込)	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。詳細は裏面をご覧ください。
	全日(8コマ)88,000円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者 79,200円(税込)	

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【参加対象者】ディスプレイに関する技術、マーケティング、営業、企画および経営者

★【得られる知識】次世代ディスプレイ開発の最前線の情報、海外企業の動向、ディスプレイのサプライチェーンの最新状況、他

### 【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- 1日目 台湾LED編：Touch Taiwanで見たLEDとディスプレイの融合
- 2日目 中国LED編：各地で乱立するイベントがマイクロLED実用化を加速
- 3日目 国際会議編：SID対ICDTで見比べるディスプレイ技術の進捗
- 4日目 OLED編：韓国対中国の勝負に持ち込まれたフレキシブルOLED
- 5日目 ARVR編：空中映像のカギを握るマイクロディスプレイ
- 6日目 QD編：Cdフリー化と低コスト化が進むQDの新たな展開
- 7日目 番外編：スマホから脱炭素に戦略を切り替えたHuaweiの行方
- 8日目 総集編：技術と産業の全体動向、各回で出た質問の補足、2020年代の方向

※講義形式：1時間講演(問題提起)+1時間Q&A。視聴者の疑問に現地の生情報でお答えします

弊社記入欄		ウェビナー申込書	
セミナー名	※参加するテーマの記入をお願いいたします。		
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合はO↓	会社名(団体名) 住所 〒	TEL :	FAX :
		E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法	銀行振込・その他		お支払予定 2021年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上FAXまたはE-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧いただけます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号  
**03-3291-5789**

# ディスプレイ最新動向短期集中セミナー(全8回)

## 海外イベントで繰り広げられる

### 次世代ディスプレイの開発競争とサプライチェーンの変化

当該セミナーは、**全8回開催の短期集中ウェビナー**です！

【ウェビナー開催詳細】

- 1日目 台湾LED編：Touch Taiwan で見えたLEDとディスプレイの融合**  
 Micro LEDでリードする台湾の技術と戦略  
 Appleが頼るMini LEDバックライトのサプライチェーン  
 ハイパフォーマンスを追求するゲーミング用ディスプレイ
- 2日目 中国LED編：各地で乱立するLEDイベントがマイクロLEDを加速する**  
 LCDとOLEDの次を睨んでホットな競争を繰り広げる中国各地のイベント  
 既にあるLEDサプライチェーンを武器にMicro LEDに突き進む中国  
 Mini LEDバックライトでもLCD生産トップの優位性を活かす
- 3日目 国際会議編：SID対ICDTで見比べるディスプレイ技術の進捗**  
 両イベントの見所を紹介：フレキシブルOLED、HDR、マイクロLED、QD、等  
 イベント形態は同じでも中身は異なる東西の国際会議  
 オンラインとリアルで見比べるイベントの意義
- 4日目 OLED編：韓国対中国の勝負に持ち込まれたフレキシブルOLED**  
 三つ折りスマホの成否を握るカバーガラス  
 中国で着実に構築が進むサプライチェーン  
 大型OLED-TVでリードをもくろむ韓国の勝算
- 5日目 ARVR編：空中映像のカギを握るマイクロディスプレイ**  
 バーチャルの世界を創り出すARVRセットとデバイスの特徴  
 実用化が始まったマイクロOLEDの次を狙うマイクロLEDの競争  
 マイクロOLEDでも既に爆投資が始まった中国
- 6日目 QD編：Cdフリー化と低コスト化が進むQDの新たな展開**  
 Appleの採用で左右される蛍光シートと新型QDシートの駆け引き  
 QD-OLEDおよびQLEDの実現のカギをにぎるインクジェット技術  
 研究者が急増する自発光QLEDデバイス開発の行方
- 7日目 番外編：スマホから脱炭素に戦略を切り替えたHuaweiの行方**  
 スマホの失速で新たなビジネスチャンスを狙うHuawei  
 Huaweiの自動運転EVカーの中身  
 脱炭素に積極的に取り組むHuaweiの戦略
- 8日目 総集編**  
 全体のまとめ：技術と産業の全体動向  
 各回で出た質問の補足  
 ディ스플레이技術と産業が目指す2020年代の方向

参考情報：直近のWEBニュース

- 第2段階に入ったマイクロLED、Touch Taiwan 2021でAUO/Innolux/Playnitrideが競演  
北原洋明、マイナビニュース、2021.4.27、<https://news.mynavi.jp/article/20210427-1879410/>
- 台湾LED連合「ENNOSTAR」がTouch Taiwan 2021で全貌を現す  
北原洋明、マイナビニュース、2021.4.28、<https://news.mynavi.jp/article/20210428-1880103/>
- 有機ELで韓国勢に中国勢が猛追、巻き取り型や折り畳み型も(SID2021 Report)  
北原洋明、日経xTECH、2021.5.21投稿、<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/event/18/00109/00001/>
- マイクロLED本格化へ着実に進歩、実装上の課題で現実的な議論も(SID2021 Report)  
北原洋明、日経xTECH、2021.5.22投稿、<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/event/18/00109/00002/>
- BOEが55型QLEDを開発、SIDオンラインとICDTリアル展示で見比べる  
北原洋明、マイナビニュース、2021.6.3、<https://news.mynavi.jp/article/20210603-1898336/>

# ディスプレイ最新動向短期集中セミナー(全8回) 海外イベントで繰り広げられる 次世代ディスプレイの開発競争とサプライチェーンの変化

**講師：北原 洋明氏 テック・アンド・ビズ(株) 代表取締役**

**【講師経歴】** 2006年12月より、テック・アンド・ビズ(株)を立ち上げ、ディスプレイ、LED、太陽電池、半導体などの電子デバイス関連の情報サービス活動、ビジネスマッチング等の活動を行っている。製造拠点および巨大な市場であるアジア各地の現地での生情報を重視し、日系企業の海外ビジネス展開をサポートしている。中国光学光電子行業協会液晶分会顧問、中国深圳ディスプレイ協会専門家顧問を務め、その他の中国・台湾・韓国の業界組織とも連携をとりながら日系企業の現地での活動支援、セミナー・展示会などのイベント開催、企業訪問アレンジ等も行っている。

背景となる経歴は、1978～1988年;日電アネルバ(現キヤノンアネルバ)にて主に半導体用スパッタ装置のプロセス開発に従事。顧客へのセールス活動、装置納入後のプロセス立ち上げ・プロセスサポートまでカバー。1988～2000年;日本アイ・ピー・エムにて、TFT液晶パネルのプロセス開発および生産技術を担当。この間、第1世代から第3世代の液晶製造ラインの導入・立ち上げおよび次世代ラインの検討に携わる。2001～2006年;同社にて、高精細ディスプレイのマーケティング、ディスプレイ関連のソリューションビジネスに携わる。

## 【ライブ配信対応セミナー】

・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。

お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。

→ <https://zoom.us/test>

・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。

・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

・お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。

・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。

・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

## 【お申し込み後の流れ】

・開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。

・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。

・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。

・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。

・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

## 【注意事項】

・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。

・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。

・万が一、当社や講師側(開催側)のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。

・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。

複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。

・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。

・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。

万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。